
令和2年度

事業計画・収支予算書



社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

令和2年度 中区社会福祉協議会 事業計画

「地域共生社会の実現」に向け、国レベルでは“包括的な相談・支援体制”の拡充に向けた方策が検討されており、今後、より具体的な施策が進められる予定です。これを踏まえ、本会では取組の基本的な考え方である「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業（身近事業）」を基盤として、地域の皆さんや関係機関との協働により“一人ひとりを大切にするまちづくり”を進めます。

昨年度、本会では連合町内会エリアを越えた買い物支援ツアーなど、「移動」をキーワードとした取組を地域ケアプラザ等との連携により実施しました。

また、「中区子ども食堂ネットワーク」では、発足から約1年間の歩みを中区地域福祉保健計画中なかいいネ！発表会で披露し、その取組を区内外に広く周知することができました。

さらに、区内における地震や台風などの災害被害を見据えて、中区災害ボランティアセンター設置に向けたボランティア組織の再編を進めました。

今年度はこれらの取組をより一層進めるとともに、社協本来の役割である“ネットワーク”機能を強化・拡充することで、地域福祉の基盤強化・福祉力の向上を図ります。

また、令和2年度は、第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！の策定年です。本会は、地区社協をはじめとする地域の皆さんや本会会員の想いを大切にして、次期計画の策定を進めます。

あわせて、あんしんセンター事業や生活福祉資金貸付事業、移動情報センター事業等においても区役所・地域ケアプラザなど各機関と連携し、必要な人に必要な支援が届くよう努めます。

<中なかいいネ！ 計画推進の“2本の柱”>

I 中なかいいネ！ で“えん”結び！【中区は地域の「見守り力」を高めます】

中区では 縁（えん） 地域の人同士が顔見知りになり結びつき
円（えん） つながりが広がって輪になって
援（えん） いざとなった時に支援の手が確実に届く
ように取り組んで、地域の見守り力を高めます！

II 中なかいいネ！ で元気いっぱい！【中区はまちぐるみで「健康づくり」をめざします】

中区では 健康なからだ 生活習慣病を予防し健康寿命を延ばします
健康なこころ 誰もが心健やかに暮らせるまちをめざします
健康なまち 誰もが安心して暮らせるまちをめざします
を目標に取り組みます！

<中なかいいネ！ 取組を支える“3つの土台づくり”>

- ①交 流 【地域の様々なネットワークを強くします】
地域活動と広域活動をつなぐ仕組みをつくります
- ②情 報 【地域が必要とする情報が共有できるようにします】
担い手を支援する情報共有の仕組みをつくります
- ③人 材 【中区の人材・資源を活かした取組を進めます】
次代を見据えた人材の発掘・育成を行います

◆令和2年度 重点取組◆

1 区役所・地域ケアプラザと連携した地域福祉保健計画の推進

令和元年度から引き続き、地域ケアプラザの専門職と一体となり「誰もが安心して暮らせる地域社会づくり」を進めます。

また、令和2年度からは、第4期中区地域福祉保健計画中なかいいネ！「区域計画」「地区別計画」の策定に向けた動きも本格化することから、地域アセスメント等により5年後の中区像をしっかりとイメージし、地域ケアプラザとともに地域支援の枠組みをつくっていきます。

- 地域ケアプラザだけでは対応が難しい広域的な地域課題等の洗い出しを、5年後、10年後を想定しながら行い、顕在化しているニーズへの対応だけでなく、潜在的なニーズへの対応も区役所・地域ケアプラザとともに進めます。
- 地域住民の課題解決力を活かすため、「住民支え合いマップ」等の手法を用いて地域住民とともに地域情報を整理し、地域課題の共有と解決に向けた取組を進めます。
- 第4期地域福祉保健計画「区域計画」の策定に向けて、令和7年度の中区の在るべき姿を区役所・地域ケアプラザと共有し、次期計画における区社協事業の骨子策定を進めます。

2 地区社協活動の推進

第3期計画の推進に加えて第4期中区地域福祉保健計画中なかいいネ！「地区別計画」の策定が本格化するため、地域支援チームの一員として地域の課題把握と対応策の計画への位置づけを進めます。

また、平成29年度に発行された「地区社協のてびき」をもとに、地区社協に求められる役割について地域支援チーム及び地域住民と共有を進めます。

- 区役所・地域ケアプラザとともに各地区の地域アセスメントを作成し、地域情報等を把握・共有することで地域支援チームとして一体的に各地区に沿った地域支援を進めます。

3 社会福祉法人及び企業の地域貢献活動の推進

社会福祉法人・企業が地域福祉の担い手として専門性や設備等の強みを発揮できるよう、社会福祉法人・企業の地域貢献活動を支援します。

また、区域で対応が難しい活動に関しては、積極的に企業等に働きかけを行うとともに、必要に応じて近隣区と協力し支援を行います。併せて先駆的に取組を進めている事例の紹介等を通して法人・企業の地域貢献活動の推進の機運を高めていきます。

4 地域における権利擁護の推進

権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の更なる充実や区域の成年後見サポートネットの共同運営等を通じ、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、支援が必要な方への権利擁護を推進します。

5 災害時におけるボランティア活動の推進

災害発生時に速やかに災害ボランティアセンターの立ち上げを行うために必要な拠点機能の充実（資機材の準備等）と災害ボランティア連絡会の立ち上げ（令和元年11月27日準備会立ち上げ）、ボランティアコーディネーター（区社協職員含）育成を進め、災害の発生に備えます。

6 業務執行体制の強化

限られた組織体制の中で着実に区社協業務を遂行するため、業務・事業の見直し・効率化に取り組み、業務執行体制の強化を図ります。

令和2年度 中区社会福祉協議会 事業計画目次

I	みんなで支えあう地域づくりのために	
1	福祉の啓発・広報活動	3
2	中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！推進事業	3
II	住民の主体的活動への支援のための事業	
1	地区社協活動への支援	4
2	身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進	5
3	生活支援体制整備事業	5
4	地域ケアプラザとの連携・支援	6
5	地域福祉保健活動への支援事業	7
III	福祉教育やボランティア活動の活性化	
1	福祉教育の推進	7
2	中区福祉保健活動拠点なかふく及び中区ボランティアセンターの運営	7
3	災害ボランティアセンター設置に向けた取組	9
4	善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営	10
5	外出・社会参加の支援	10
IV	福祉の情報提供と相談	
1	情報提供	10
2	相談	10
3	生活福祉資金貸付事業	11
4	小災害見舞金・交通遺児援護事業	11
V	当事者の組織化、社会参加促進のための事業	
1	高齢者福祉	12
2	障害者福祉	12
3	子育て支援事業	13
4	中区社協あんしんセンターの運営	13
5	移動情報センター事業	13
VI	法人運営	
1	本会の体制強化	14
2	その他	14

《本書の構成》

事業計画の各項目については「第3期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！」の、どの区分に該当するののかについて、以下の番号で表示します。

I 中なかいいネ！ で“えん”結び！ ①交流 ②情報 ③人材

II 中なかいいネ！ で元気いっぱい！ ①交流 ②情報 ③人材

また重点取組に該当する項目には、＜重点1＞のように表示します。

I みんなで支えあう地域づくりのために

1 福祉の啓発・広報活動

[サービス区分・予算額：法人運営、共同募金配分事業・544千円]

(1) 第36回中区社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式） I①・I②

長年にわたり中区内において社会福祉に功労があった個人・団体の方々に対して、その功績を称え、表彰式を行います。

(2) 区民への情報提供 I②・II②

広報紙やホームページを通じて、区民への福祉啓発・情報提供を行います。

さらに、タウン紙・広報よこはま中区版の他、各種イベントなど幅広い媒体を活用して情報提供に努めます。

- ・広報紙「社協瓦版 ふくしなか」 年4回発行
- ・ホームページ、ツイッターなどでの情報提供（通年）
- ・タウン紙・広報よこはま中区版・各種イベントへの情報提供（通年）

(3) 会員研修 I③・II③

本会会員を対象として、技術や専門性の向上や課題への対応等を目的に研修会を開催します。

2 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！推進事業

[サービス区分・予算額：福祉活動推進事業・301千円]

(1) 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！推進事業〈重点1〉**拡充** I①・I②

本会が取りまとめる中区地域福祉活動計画と一体的に策定した第3期「中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！」について、計画の柱立てに沿った取組を推進するとともに、地区別計画の支援を行います。

また、令和2年度は計画推進5年目となりますので、次期計画（第4期計画）、地区別計画の策定を区役所、地域ケアプラザとともに進めます。

(2) 中なかいいネ！発表会の開催

「中なかいいネ！」の取組状況を報告するとともに、新たな地域活動等を紹介します。

また、次期計画の策定状況の報告を行います。・実施時期 令和3年2月予定

(3) 東日本大震災復興支援事業 I①・I③

『4D活動』として港町でつながる中区と、三陸地方が、これからも強い絆で結ばれ、一日も早い復興を支援するために復興支援事業（募金活動や被災地特産品の販売等）を関係団体との連携により実施します。

また、上記に加えて地震・風水害など全国の被災地に向けた本会の復興支援のあり方を検討します。

(4) 社会福祉法人など多様な主体の参加による地域支援 〈重点3〉II③

「中なかいいネ！」では多様な主体の参加による地域支援を進めていますが、本会では特に社会福祉法の改正により地域からの期待が高まっている「社会福祉法人・施設」の皆さんが施設の特徴を活かしながら身近なエリアで役割を果たせるよう、支援を行います。

Ⅱ 住民の主体的活動への支援のための事業

1 地区社協活動への支援

[サービス区分・予算額：地区社協活動支援事業、共同募金配分事業・3,940千円]

(1) 地区社協活動助成金の交付〈重点2〉 I①・I②・I③

地区社協の運営と活動の推進を目的として各種助成金を交付します。

(2) 地区社協研修会の実施〈重点2〉 I③・II③

① 地区社協研修会

地区社協役員および実務者の皆さんを対象とした研修会を実施し、情報や課題の共有化を図ります。

また、必要に応じて市内・外で行われている先進的事例等を学ぶ研修を行います。

・実施時期：令和3年3月頃

② 新たに地域活動に参加される方へ向けた研修会

新たに自治会・町内会長や民生委員として活動をスタートさせた方々を対象として、地区社協の機能や役割をより深くご理解いただくため、情報共有・意見交換を行う研修会を実施します。（希望された地区に伺い実施）

(3) 地区別計画推進のために〈重点1〉 I①・I②・I③

地区社協の活動支援や情報提供のため、地区社協分科会や地区社協役員会などの場を有効に活用します。また、中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」においては、地区社協が地区別計画の策定・推進の中核を担う団体の一つと考え、活動をサポートします。

(4) 地域見守り活動の支援〈重点2〉 I①

より多くのひとり暮らし高齢者等を地域で見守っていくために、見守り訪問のきっかけとして、“みまもり安心グッズ「おふくろさん」(防災用品等詰合せ)”を地区社協、民生委員・児童委員、自治会町内会、区役所協働で配布し、地域で支援の必要な人の把握と見守りのしくみづくりを進めます。

おふくろさんグッズ

【基本グッズ】

懐中電灯、笛、レジャーシート、緊急連絡先カードなど

【追加グッズ】

各地区へ購入支援（単価上限200円）

(5) 各地区社協活動の情報発信 I②・II②

各地区社協で進められている地域活動情報を本会のホームページや広報紙などで広く発信します。

また、各地区社協が地域向けに発行する広報紙（地区社協だより等）の発行支援を行います。

2 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

[サービス区分・予算額：法人運営・305千円]

(1) 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進 I①・I③

地域で見守りや支えを必要とする方や、制度の狭間で支援に結びついていない人など、様々な生活課題を抱えている人たちを深刻な状況になる前に発見し、見守り支えあえるまちづくりを住民の皆さんとともに進めます。各地区の担当者が地区社協や地域ケアプラザと協働し、地域課題に沿った取組を行います。

① 日常的に見守りあえる「場」の支援 I①・II①

地域で行われているサロンや食事会は、日常的な住民相互の見守りの場として大変重要な役割を果たしています。

これらの活動支援を拡充するとともに、活動が少ないエリアの情報収集を進め、ニーズに基づき「必要とされる活動」の立ち上げを支援します。

② 中区子ども食堂ネットワークの運営 **拡充** I①

中区役所など関係機関等との連携により、子ども食堂を運営する各団体をつなぐ「子ども食堂ネットワーク」を運営し、団体間の情報共有や意見交換、活動者のスキルアップを行う場づくりを行います。

今年度は新たに活動を開始する団体等に積極的に声掛けを行うなど、ネットワークの輪を広げます。

③ 課題を抱える子どもをテーマとした講演会の開催 I②

子どもの孤立や不登校など、様々な課題を抱える子どもたちを地域で支えることを目的として昨年度に引き続き課題を抱える子どもをテーマとした講演会を開催します。
・実施時期 令和2年10月予定

④ 「食」を通じた困りごとの把握・支援 **拡充** I①

中区役所生活支援課との連携により、困窮等により食支援が必要な方向けに食料等を提供します。また、食の支援を通じて生活全般の困りごとを把握し、必要に応じて関係機関や地域につなげていきます。

(2) 地域における課題の把握〈重点1〉 I①・I②・I③

各事業の連携ならびに地域ケアプラザ等との情報共有を密にして、個別課題の把握に努めるとともに、その解決に向けた検討を地域の皆さんや関係機関とともに進めます。

3 生活支援体制整備事業

[サービス区分・予算額：福祉活動推進事業・205千円]

(1) 協議体の開催〈重点1・3〉 I①・I③

関係機関をはじめ住民主体の活動団体やNPO法人、企業・商店、社会福祉法人など多様な主体が情報共有や地域課題の検討を行い、必要な社会資源の創出等に取り組むための協議体を開催します。

また、主に地域ケアプラザエリアや連合エリアを単位として実施されている協議体に、必要に応じて本会職員（第1層生活支援コーディネーター等）が参加します。

(2) 第2層生活支援コーディネーターとの連携

日常生活圏域を活動エリアとする地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、一体的に地域支援に臨みます。

また情報提供や研修の実施等を通じて第2層生活支援コーディネーターを支援します。

(3) 生活支援コーディネーター連絡会の開催 I①・I②・I③

区域・日常生活圏域の情報や課題を共有し、地域の状況に合わせ生活支援・介護予防等に関する地域活動を推進するため、生活支援コーディネーター、区役所、区社協による連絡会を開催し、一体的な地域支援に向けて連携を進めます。

(4) 生活支援・介護予防サービスの充実 II①

高齢者の個々の生活ニーズや介護予防に焦点をあてた地域づくりを進めるために、住民主体の活動団体をはじめNPO法人・企業など、多様な主体による必要な活動・サービスが展開できるよう支援します。

4 地域ケアプラザとの連携・支援

[サービス区分・予算額：福祉活動推進事業 82 千円]

(1) 一体的な地域支援の拡充 I①・I②・I③

住民にとって一番身近な福祉の相談窓口である地域ケアプラザとこれまで以上に密に連携し、一体的に地域支援を進めます。

また、それぞれが持つ情報を共有し、福祉教育、権利擁護事業や障害に関する啓発等について、相互に協力しながら地域展開を図ります。

(2) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催〈重点1〉 I①・I②・I③

地域活動・交流コーディネーターは全世代を対象として支えあいのまちづくりを進めていますが、本会では各地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーターがこれまで以上に活動しやすい環境づくりを目指して、次の取組を行います。

① 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催

区域・日常生活圏域の情報を共有し、地域の実情に合った福祉保健活動を推進するとともに、地域支援に関わる職員のスキルアップ等を図るために、地域ケアプラザ・区役所・区社協や関係機関職員等による連絡会を開催し、一体的な地域支援に向けて連携を進めます。

② 研修会等の実施

地域活動・交流コーディネーターが業務をより効果的に進めていくためのスキル取得・知識向上を目的として、研修等を実施します。

③ 生活支援コーディネーターとの連携

地域活動・交流コーディネーターと生活支援コーディネーターが課題の共有を図れる場づくりを検討します。

(3) 関連会議への参加 I①・I②

地域ケアプラザや関係機関等との連携を進めるとともに、地域支援についての具体的な情報交換や支援方針の共有を目的として、関連の会議に参加します。

- ・中区施設長会議、社会福祉職会議、地域包括支援センター連絡会、地域支援チーム会議、地域ケア会議など

5 地域福祉保健活動への支援事業

[サービス区分・予算額：共同募金配分事業、善意銀行運営、中区社協助成金配分事業・7,728千円]

(1) なかく ふれあい助成金 I③・II③

主に中区内で進められている身近な地域の支えあい活動や障害当事者活動の継続実施を支援し、さらに新たな課題に対応する住民主体の活動を促進するため、「なかく ふれあい助成金」制度を運営します。

(2) 高齢者食事サービス団体連絡会 I①・I③

食事の提供を通して高齢者などの見守り活動を行っている高齢者食事会やサロン活動実施団体に対し、食品衛生や食をテーマにした知識習得のための研修・情報交換等を行います。

Ⅲ 福祉教育やボランティア活動の活性化

1 福祉教育の推進

[サービス区分・予算額：ボランティアセンター事業・90千円]

(1) 福祉教育の相談調整・支援 I③・II③

学校や企業での福祉教育の企画および実施について相談受付、講師の調整・紹介・派遣および、教材・機材の貸出等を行います。

(2) 福祉教育連絡会の開催 I①・I③・II①・II③

講座をより有意義なものとするため、開催校および地域講師（障害当事者、福祉ボランティア、地域ケアプラザ等の福祉施設、企業等）が意見交換をする場を設けます。

また、福祉教育の推進を目的として、地域ケアプラザと連携して学校や地域への働きかけを強化します。

(3) 先生のための福祉講座 I①・II①・I③・II③

市内18区社協と市社協、市教育委員会の共同事業として、学校の先生を対象とした福祉講座を開催し、福祉教育についての検討や情報交換を行います。

(4) 福祉教育体験講座〈重点4〉 I①・I③

区内在学・在住の小・中学生を対象に、拠点登録団体や区内ボランティアグループ、福祉施設と協働し、障害者理解・国際理解、自己の認識や普段気づかない視点等に気づききっかけとして、福祉教育体験講座を実施します。

(5) 福祉教育用福祉用具の整備 I①・I②

福祉用具・機材の保守整備を行うとともに、必要に応じて購入し、充実を図ります。

2 中区福祉保健活動拠点なかふく及び中区ボランティアセンターの運営

[サービス区分・予算額：ボランティアセンター事業、福祉保健活動拠点運営・14,749千円]

中区福祉保健活動拠点なかふくの指定管理者として、地域における区民の自主的な福祉活動又は保健活動のための施設の提供や、福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援を行います。

運営にあたっては運営基本方針を策定し、誰もが安心かつ安全に利用できるよう施設管理に取り組みます。また中区地域福祉保健計画なかいいネ！に基づき、地域住民・関係団体・区・地域ケアプラザ等とともに、様々な世代の人やサポートが必要な人が地域社会の一員として活躍し、つながりあえるまちづくりを目指します。

(1) 中区福祉保健活動拠点なかふく管理運営 I①・I②・II①・II②

① 各部屋の貸出

ボランティア活動団体や当事者団体等が適切に会場を利用できるよう施設を運営します。稼働率の低い時間帯について、他機関と連携しながらPRを強化するとともに、特に点字製作室と対面朗読・編集室の利用方法については専門ボランティア以外についても活用方法の提案を行うなど、稼働率向上を目指します。

また、ボランティア活動のさらなる広がりを目指して、貸出の調整・登録団体の交流等の機会として利用団体調整会議を開催します。

② メールボックス、ロッカーの貸出

拠点登録団体の事務作業・情報交換などを円滑に推進するため、メールボックスおよびロッカーを貸し出します。

③ 施設・設備の充実

拠点登録団体が使用できるパソコン、コピー機、印刷機やプロジェクター等を備品として揃え、より利用しやすい環境を整備します。

④ 親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置

拠点の立地を活かし、子育て支援と拠点利用の活性化の一環として、山下公園など拠点付近を散策している子育て中の親子が、仲間づくりや情報交換等を行いながら交流できるスペース「マリンコーナー」を団体交流室内に設置します。また、利用率向上のため、他機関と連携して周知を行います。

⑤ 福祉保健活動拠点「なかふくまつり」の開催

拠点のさらなる周知と稼働率の向上を目指して、令和元年度に引き続き「なかふくまつり」を開催します。

実施時期：令和2年11月頃（予定）

実施内容：親子で楽しめる講演会など（予定）

(2) 中区ボランティアセンターの運営 I②・I③・II②・II③

① ボランティアに関する相談・紹介業務

専門の知識を持ったボランティアコーディネーターが、市民活動・ボランティア活動に関する様々な相談に来館・電話・Eメール等で対応します。また、ボランティアセンターから地域や関係機関等へ出向き、相談を受けやすい関係づくりを進めます。相談を通じて、新たな人材の発見や地域課題の解決に結び付けます。

② ボランティアに関する情報の提供

中区ボランティア連絡会と協働でボランティア情報紙を発行し、ボランティア登録者への送付や区民利用施設での配架により、ボランティア募集や講座情報等を定期的に発信します。また、本会ホームページやソーシャルメディアを活用し、地域情報を始めボランティアに関する情報を提供するとともに、拠点内に情報コーナーを設置し拠点登録団体および利用者に対し、福祉保健に関する情報提供を行います。

③ ボランティア活動の支援

活動の継続や、他機関・団体との連携を支援し、情報交換や研修等の機会を提供します。また、ボランティア活動者等が安心して活動ができるよう、本会が窓口になっているボランティア活動保険・行事用保険の受付や、その他ボランティア保険を紹介しします。

(3) ボランティアの育成・支援 I①・I③・II①・II③

① 初めてボランティアをする人を対象とした入門・啓発事業

区内の福祉施設や地域団体と連携し、初めてボランティアをする人でも参加しやすいボランティア活動を提供します。また、ボランティア入門講座を実施し、活動への理解や関心を深めます。

② 新しい層のボランティアの発掘

これまでボランティア活動への参加が少なかった層が参加しやすいプログラムの実施などを通じて、新たな担い手育成を進めます。

③ テーマ型ボランティア講座

拠点登録団体や地域団体と連携し、個々の興味に沿って参加ができるテーマ別の入門講座を実施します。

④ ボランティア活動者を対象としたスキルアップ講座

ボランティア活動者のさらなるスキルアップを目指して、活動を深めるための学習の場を提供します。

⑤ 福祉教育の実施

子どもたちに対しては、学校と連携しながら、学校の現状に合わせた効果的な福祉教育の実践（車椅子体験、手話、区内の福祉施設体験等）に拠点登録団体と協働して取り組みます。また、障害者理解・国際理解などをテーマとして「福祉体験講座」を拠点登録団体等との協働により実施します。

さらに、地域団体や企業などに対しても、これまでのノウハウを活かして福祉学習の機会を積極的に提案、提供していきます。これにより、様々な年代に対して、中区への愛着や他者への思いやりの心を育み、意識向上を図ります。

⑥ 生活支援ボランティアの活動支援

区内で活動する生活支援ボランティア団体の連携や情報共有を進めます。

また、生活支援体制整備事業との協働により、各地区の生活支援ボランティアニーズを把握し、それに対応できるボランティアの育成・支援を行います。

3 災害ボランティアセンター設置に向けた取組

[サービス区分・予算額：ボランティアセンター事業・35千円]

(1) 災害ボランティア連絡会の設立〈重点5〉**拡充** I②・I③

災害ボランティア連絡会準備会と協働し、災害発生時の中区災害ボランティアセンターの設置、および平常時の災害ボランティアの登録、情報提供、研究、交流等への支援・運営を目的とする災害ボランティア連絡会を設立します。

(2) 災害ボランティア講演会の開催〈重点5〉 I②・I③

災害ボランティア連絡会準備会と協働し災害ボランティア活動および減災への啓発を目的として、災害ボランティア講演会を開催します。

(3) 災害ボランティアセンター設置に備えて〈重点5〉 I①・I②・I③

中区の被災を想定し、災害ボランティア連絡会（準備会）と協働で勉強会を実施します。また、発災時に地域防災拠点と円滑な連携がとれるように、防災訓練への参加等を通じて地域との関係構築を図ります。さらに、災害ボランティアセンター設置・運営に関するマニュアルを再整備して区役所等と共有します。

4 善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営

[サービス区分・予算額：善意銀行運営・2,001千円]

(1) 善意銀行の運営 I①・II①

区民の皆さまからいただいた善意の金品をお預かりし、助成金として、区内で展開される社会福祉事業へ配分します。また、企業や市民への周知に努めます。

(2) ボランティアセンター運営委員会の開催（年3回） I①

事業計画実施内容の検討、経過報告、善意銀行の運営等を行い、中区ボランティアセンターの適正な運営を図ります。

5 外出・社会参加の支援

[サービス区分・予算額：送迎サービス事業・3,615千円]

(1) 中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス I①・I③

送迎ボランティアグループ「葦の会」との協働で、区内在宅高齢者・障害児者等の公共の交通機関での移動が困難な方の通院や行政機関での手続き・余暇活動への参加等のための自動車による送迎サービスを実施します。担い手の研鑽・育成も行います。

また、外出支援サービス事業における本会の役割や、区社協送迎サービス事業の今後について、介護保険サービスをはじめとした他の送迎サービス事業の状況を踏まえ、見直しを検討します。

IV 福祉の情報提供と相談

1 情報提供

(1) 区民への情報提供（再掲） I②・II②

広報紙やホームページなどを通じて、区民への福祉啓発・情報提供を行います。

さらに、タウン紙・広報よこはま中区版の他、各種イベントなど幅広い媒体を活用して情報提供に努めます。

2 相談

(1) 一般相談 I①・I②

本会の業務全般を通して随時相談に応じ、解決手段や適切な情報提供をします。寄せられた課題を共有し、解決の方向性について検討します。

(2) 苦情解決 I①

本会の事業やサービスに関するご要望や苦情を受け付け、適切な対応をするとともにサービスの向上を図ります。

(3) 窓口満足度調査 I①・I②

本会の窓口等を利用される方に調査を行い、調査結果をもとにサービス改善・向上を図ります。

(4) ご意見箱の設置 I②・II②

ご意見箱を設置し、区民の皆さんからのご意見を事業運営に活かします。

また、横浜市社会福祉協議会ホームページでも電子ご意見箱を設置し、サービス改善に努めます。

3 生活福祉資金貸付事業

[サービス区分・予算額：法人運営・3,250千円]

(1) 生活福祉資金貸付 I①・I②

低所得者世帯や高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活の自立を目的とした貸付事業を民生委員の協力のもと実施します。

(2) 総合支援資金貸付 I①・I②

中区生活困窮者自立相談機関およびその関係機関と連携し、失業等により生活に困難を抱えている方を対象として、生活の立て直しや経済的自立等を図ることを目的に貸付をします。

(3) 臨時特例つなぎ資金 I①・I②

中区生活支援課およびその関係機関と連携し、離職者を支援するための公的給付制度（失業等給付、住宅確保給付金等）又は公的貸付制度（求職者支援制度等）を申請している住居のない離職者に対して、当該給付、貸付金等の交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けます。

(4) 生活困窮者自立相談支援事業関係機関との連携と協力 I①・I②

「生活困窮者自立支援法」を踏まえ、貸付が有効に機能するように、中区生活困窮者自立支援機関およびその関係機関と日頃から連携を図り、協働で生活支援に取り組みます。

(5) 食支援を通じた困りごとの把握・支援（再掲）

食の支援が必要な方々に対して、区役所及び食支援関係団体、地域関係団体と連携して、食料品の支援を行います。また食支援を通じて生活課題を把握し、必要に応じて関係機関につなぎます。

4 小災害見舞金・交通遺児援護事業

[サービス区分・予算額：共同募金配分事業、福祉活動推進事業・300千円]

(1) 小災害見舞金の支給 I①

火災、風水害等の災害により住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給します。

(2) 交通遺児見舞金・激励金の支給 I①

交通遺児世帯を対象に見舞金・激励金を支給します。

V 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

1 高齢者福祉

[サービス区分・予算額：共同募金配分事業・5,108千円]

(1) 高齢者福祉関係 I①・I②

在宅介護と医療機関の連携を図るための各種会議に出席します。

(2) 敬老月間各種事業への取り組み I①

中区老人福祉大会の共催や中区老人クラブ連合会事業への支援、9月の敬老月間長寿者訪問・老人ホーム訪問等を行います。

(3) 中区高齢者福祉基金助成金制度の運営

主に中区内で進められている高齢者支援の活動や取組を支援していくため「中区高齢者福祉基金助成金」制度を運営します。助成にあたっては各地区社会福祉協議会との連携を要件のひとつにするなど、地域全体で高齢者を見守る体制づくりを進めます。

2 障害者福祉

[サービス区分・予算額：共同募金配分事業、善意銀行運営・329千円]

(1) 中区障害者団体連絡会（区障連）への支援・協力 I①・I②・I③

① 地域防災訓練への参加

障害者が地域で安心して仕事や生活ができるように、障害当事者や支援者の防災訓練への参加を、中区障害者団体連絡会とともに支援します。

② ポレポレまつり等地域交流イベントへの支援・協力

障害者と地域住民との交流の場となる「ポレポレまつり」に実行委員として参画し、障害者の社会参加を促進のため運営支援します。また本牧サポートプロジェクト、大岡川桜まつりなど地域団体や中区障害者団体連絡会会員とともに参画し、障害理解啓発に取り組みます。

③ ポレポレグッズの販路拡大支援

販路拡大委員会に参加し、区内の障害者施設がつくった製品である「ポレポレグッズ」の販路拡大を支援します。

④ 各種会議への参加

中区障害者団体連絡会関連会議（総会・理事会・事務局会議・研修会等）に参加し、活動運営を支援します。

(2) 障害者理解のための啓発活動の実施 I①・I③

中区障害者団体連絡会と協働し、障害理解や障害があっても安心して生活できるまちづくりに向けた啓発活動を行います。

(3) 中区障害者自立支援協議会への参画 I①・I②

事務局として、中区における障害当事者支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関と連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた支援づくりに取り組みます。

(4) 各種委員会・運営委員会への参加 I①・I②

障害当事者の地域での生活支援を目指し、関係施設を運営する法人および施設の各種会議へ参加・情報の共有化・連携を図ります。

3 子育て支援事業

(1) 親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置（再掲） I①・I②

拠点の立地を活かし、子育て支援と拠点利用の活性化の一環として、山下公園など拠点付近を散策している子育て中の親子が、仲間づくりや情報交換等を行いながら交流できるスペース「マリンコーナー」を団体交流室内に設置します。また、利用率向上のため、他機関と連携して周知を行います。

(2) 子育て応援プログラムの開催 I①・I②

中区地域子育て支援拠点「のんびりんこ」や主任児童委員連絡会など区内で活動する団体等が実施する講座や交流の場づくりを支援します。

(3) 中区子ども食堂ネットワークの運営（再掲） I①

中区役所など関係機関等との連携により、子ども食堂を運営する各団体をつなぐ「子ども食堂ネットワーク」を運営し、団体間の情報共有や意見交換、活動者のスキルアップを行う場づくりを行います。

今年度は新たに活動を開始する団体等に積極的に声掛けを行うなど、ネットワークの輪を広げます。

(4) 課題を抱える子どもをテーマとした講演会の開催（再掲） I②

子どもの孤立や不登校など、様々な課題を抱える子どもたちを地域で支えることを目的として昨年度に引き続き課題を抱える子どもをテーマとした講演会を開催します。

・実施時期 令和2年10月予定

4 中区社協あんしんセンターの運営 〈重点4〉 I①・I③

[サービス区分・予算額：権利擁護事業・280千円]

日常的な金銭や財産関係書類の管理に不安がある高齢者や障害のある方を対象に、生活や金銭管理などの相談に応じ、契約に基づきサービスの提供を行います。

区内の地域包括支援センター等と連携しながら、対象者の増加や多様化に対応し、権利擁護や成年後見制度等の周知や円滑な利用促進を目的に、研修会等を実施します。また、横浜生活あんしんセンター（市社協）と連携し、実務実習受入れ等、市民後見人の養成に取り組みます。

5 移動情報センター事業

[サービス区分・予算額：移動情報センター事業・8,061千円]

(1) 相談窓口の運営 I①・I②

区内在住の障害児者を主な対象として、通学、通所、その他移動に関する相談に応じ、移動の制度についての情報提供や移動支援に関する事業所との適切なコーディネートを行います。

(2) ニーズの収集と整理 I①・I②

移動に関する情報収集のため、障害当事者団体や教育機関、また障害児者支援事業所等との連携を強めるとともに、移動に関するニーズについて協働で対応を協議します。

(3) 移動支援に関わる人材育成〈重点4〉 I②・I③

関連機関と協力し、ニーズに対応するための移動支援に関わるボランティア養成講座や体験プログラムを実施します。

(4) 広報啓発活動 I②

「中区移動情報センター通信」を発行し、学校、地域ケアプラザ、中区内障害者作業所・グループホーム、支援事業所等、関係団体に配布していきます。

(5) 推進会議の開催（年4回） I①・I②

障害当事者団体、教育機関、事業所等で構成する推進会議を開催し、事業の現況等に関する意見交換を行い、事業の推進を図ります。

[サービス区分・予算額：移動情報センター事業・763千円]

(6) ガイドボランティア事務取扱 I③

障害のある方の外出付き添いボランティアに対し奨励金が支払われる「横浜市ガイドボランティア事業」の事務取扱を行います。

VI 法人運営

1 本会の体制強化 〈重点6〉

(1) 理事会・評議員会の開催 I①・I②

本会が行う各種事業の実施体制を強化することを目的として、理事会・評議員会等を開催します。

(2) 各種部会・分科会・委員会の開催 I①・I②

本会が行う各種事業の実施体制を強化することを目的として、部会、分科会、委員会を開催します。

(3) 職員研修の開催 I③

地域福祉の推進を担う本会職員の資質向上を目指し、横浜市社協および他機関が実施する研修に職員を派遣します。

(4) 災害ボランティアセンター設置の検討（再掲）〈重点5〉 I①

区役所関係部課と連携して、災害時に備えて、災害ボランティアセンターの設置方法について検討します。

(5) コンプライアンスの推進

区民の皆さんからの信頼をより高められるよう環境整備を進めるとともに、適正な業務遂行に向けて職員会議等でコンプライアンス関連の相互確認を行います。

2 その他

(1) 6団体事務の運営 I①・I③

下記の福祉関係6団体の事務局を担います。

- ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部中区地区委員会
- ・中区安全安心推進協会 ・神奈川県共同募金会中区支会
- ・中保護司会 ・中区更生保護女性会
- ・中区遺族会

令和2年度
社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会

一般会計収支予算書

- 1 資金収支当初予算書（法人全体） 16 ページ
- 2 資金収支当初予算書（拠点区分別） 17 ページ
- 3 資金収支予算内訳書（拠点区分別） 20 ページ

法人全体 資金収支当初予算書
令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

1 / 1

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	3,300,000	3,170,000	130,000	
寄附金収入	2,190,000	2,000,000	190,000	
経常経費補助金収入	13,681,000	13,124,000	557,000	
受託金収入	29,367,000	29,408,000	41,000	
事業収入	812,000	596,000	216,000	
負担金収入	1,112,000	1,282,000	170,000	
受取利息配当金収入	73,000	23,000	50,000	
その他の収入	650,000	600,000	50,000	
事業活動収入計(1)	51,185,000	50,203,000	982,000	
< 支出 >				
人件費支出	21,544,000	22,085,000	541,000	
事業費支出	17,185,000	16,204,000	981,000	
事務費支出	2,652,000	2,491,000	161,000	
分担金支出	1,882,000	1,746,000	136,000	
助成金支出	16,016,000	15,797,000	219,000	
負担金支出	320,000	310,000	10,000	
事業活動支出計(2)	59,599,000	58,633,000	966,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,414,000	8,430,000	16,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
基金積立資産取崩収入	34,000,000	0	34,000,000	
積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
サービス区分間繰入金収入	5,738,000	5,676,000	62,000	
その他の活動収入計(7)	44,738,000	10,676,000	34,062,000	
< 支出 >				
基金積立資産支出	47,000,000	24,000,000	23,000,000	
サービス区分間繰入金支出	5,738,000	5,676,000	62,000	
その他の活動支出計(8)	52,738,000	29,676,000	23,062,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,000,000	19,000,000	11,000,000	
予備費支出(10)	17,359,447	14,670,000	2,689,447	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	33,773,447	42,100,000	8,326,553	
前期末支払資金残高(12)	33,773,447	42,100,000	8,326,553	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	3,300,000	3,170,000	130,000	
正会費収入	3,000,000	2,900,000	100,000	
賛助会費収入	300,000	270,000	30,000	
寄附金収入	2,190,000	2,000,000	190,000	
寄附金収入	2,190,000	2,000,000	190,000	
経常経費補助金収入	13,681,000	13,124,000	557,000	
市区町村補助金収入	635,000	763,000	128,000	
横浜市補助金収入	635,000	763,000	128,000	
市社協補助金収入	6,289,000	6,090,000	199,000	
神奈川県社協補助金収入	300,000	100,000	200,000	
共同募金配分金収入	6,457,000	6,171,000	286,000	
一般募金配分金収入	3,300,000	3,050,000	250,000	
年末たすけあい配分金収入	2,650,000	2,600,000	50,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	507,000	521,000	14,000	
受託金収入	29,367,000	29,408,000	41,000	
市区町村受託金収入	22,755,000	14,588,000	8,167,000	
横浜市受託金収入	22,355,000	14,588,000	7,767,000	
区受託金収入	400,000	0	400,000	
都道府県社協受託金収入	3,290,000	3,250,000	40,000	
神奈川県社協受託金収入	3,290,000	3,250,000	40,000	
市社協受託金収入	3,322,000	11,570,000	8,248,000	
事業収入	812,000	596,000	216,000	
参加費収入	50,000	10,000	40,000	
利用料収入	762,000	586,000	176,000	
負担金収入	1,112,000	1,282,000	170,000	
負担金収入	1,112,000	1,282,000	170,000	
利用料等負担金収入	150,000	150,000	0	
負担金収入	962,000	1,132,000	170,000	
受取利息配当金収入	73,000	23,000	50,000	
その他の収入	650,000	600,000	50,000	
雑収入	650,000	600,000	50,000	
事業活動収入計(1)	51,185,000	50,203,000	982,000	
< 支出 >				
人件費支出	21,544,000	22,085,000	541,000	
役員報酬支出	140,000	140,000	0	
職員給料支出	6,825,000	6,660,000	165,000	
職員俸給	5,100,000	5,000,000	100,000	
職員諸手当	1,380,000	1,200,000	180,000	
通勤手当	345,000	460,000	115,000	
職員賞与支出	1,750,000	1,870,000	120,000	
非常勤職員給与支出	11,079,000	11,345,000	266,000	
法定福利費支出	1,750,000	2,070,000	320,000	
事業費支出	17,185,000	16,204,000	981,000	
教養娯楽費支出	21,000	21,000	0	
水道光熱費支出	600,000	600,000	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
消耗器具備品費支出	2,315,000	2,020,000	295,000	
消耗品費支出	1,554,000	1,601,000	47,000	
器具什器費支出	761,000	419,000	342,000	
保険料支出	104,000	107,000	3,000	
賃借料支出	992,000	1,201,000	209,000	
車輛費支出	428,000	278,000	150,000	
諸謝金費支出	1,621,000	1,750,000	129,000	
旅費交通費支出	253,000	229,000	24,000	
役職員旅費	253,000	229,000	24,000	
印刷製本費支出	301,000	216,000	85,000	
修繕費支出	155,000	155,000	0	
通信運搬費支出	1,228,000	1,349,800	121,800	
会議費支出	26,000	26,000	0	
広報費支出	934,000	1,001,000	67,000	
業務委託費支出	1,911,000	2,292,000	381,000	
手数料支出	267,000	259,200	7,800	
租税公課支出	1,390,000	1,243,000	147,000	
援護費・見舞金費支出	4,030,000	3,030,000	1,000,000	
交通遣児援護費支出	300,000	100,000	200,000	
雑支出	309,000	326,000	17,000	
雑支出	309,000	326,000	17,000	
事務費支出	2,652,000	2,491,000	161,000	
福利厚生費支出(事務費)	27,000	32,000	5,000	
旅費交通費支出(事務費)	120,000	120,000	0	
研修研究費支出(事務費)	77,000	69,000	8,000	
事務消耗品費支出(事務費)	190,000	20,000	170,000	
事務費消耗品費支出(事務費)	50,000	10,000	40,000	
器具什器費支出(事務費)	140,000	10,000	130,000	
印刷製本費支出(事務費)	150,000	155,000	5,000	
水道光熱費支出(事務費)	260,000	270,000	10,000	
修繕費支出(事務費)	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出(事務費)	737,000	548,000	189,000	
会議費支出(事務費)	18,000	17,000	1,000	
業務委託費支出(事務費)	50,000	50,000	0	
手数料支出(事務費)	120,000	300,000	180,000	
保険料支出(事務費)	190,000	190,000	0	
賃借料支出(事務費)	113,000	120,000	7,000	
租税公課支出(事務費)	60,000	60,000	0	
保守料支出(事務費)	380,000	380,000	0	
渉外費支出(事務費)	50,000	50,000	0	
諸会費支出(事務費)	100,000	100,000	0	
分担金支出	1,882,000	1,746,000	136,000	
分担金支出	1,882,000	1,746,000	136,000	
助成金支出	16,016,000	15,797,000	219,000	
助成金支出	16,016,000	15,797,000	219,000	
負担金支出	320,000	310,000	10,000	
負担金支出	320,000	310,000	10,000	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業活動支出計(2)	59,599,000	58,633,000	966,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,414,000	8,430,000	16,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
基金積立資産取崩収入	34,000,000	0	34,000,000	
基金積立資産取崩収入	34,000,000	0	34,000,000	
積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
高齢者福祉基金積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
高齢者福祉基金積立預金(普通)	5,000,000	5,000,000	0	
サービス区分間繰入金収入	5,738,000	5,676,000	62,000	
その他の活動収入計(7)	44,738,000	10,676,000	34,062,000	
< 支出 >				
基金積立資産支出	47,000,000	24,000,000	23,000,000	
基金積立資産支出	47,000,000	24,000,000	23,000,000	
サービス区分間繰入金支出	5,738,000	5,676,000	62,000	
その他の活動支出計(8)	52,738,000	29,676,000	23,062,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,000,000	19,000,000	11,000,000	
予備費支出(10)	17,359,447	14,670,000	2,689,447	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	33,773,447	42,100,000	8,326,553	
前期末支払資金残高(12)	33,773,447	42,100,000	8,326,553	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

1 / 13
 (単位：円)

勘定科目	管理運営	広報啓発事業	企画調査	生活福祉資金貸付等事務	臨時特例つなぎ資金貸付事業	ボランティアセンター運営事業	福祉教育事業	地区社協活動支援事業
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
会費収入	3,170,000	0	0	0	0	0	0	0
正会費収入	2,900,000	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入	270,000	0	0	0	0	0	0	0
経常経費補助金収入	320,000	0	300,000	0	0	30,000	80,000	650,000
市社協補助金収入	320,000	0	300,000	0	0	30,000	80,000	650,000
受託金収入	0	0	0	3,160,000	90,000	0	0	0
都道府県社協受託金収入	0	0	0	3,160,000	90,000	0	0	0
神奈川県社協受託金収入	0	0	0	3,160,000	90,000	0	0	0
負担金収入	632,000	100,000	0	0	0	0	0	400,000
負担金収入	632,000	100,000	0	0	0	0	0	400,000
負担金収入	632,000	100,000	0	0	0	0	0	400,000
受取利息配当金収入	3,000	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	300,000	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	300,000	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計(1)	4,425,000	100,000	300,000	3,160,000	90,000	30,000	80,000	1,050,000
< 支出 >								
人件費支出	140,000	0	120,000	2,650,000	90,000	0	0	0
役員報酬支出	140,000	0	0	0	0	0	0	0
非常勤職員給与支出	0	0	120,000	2,550,000	90,000	0	0	0
法定福利費支出	0	0	0	100,000	0	0	0	0
事業費支出	111,000	171,000	512,000	508,000	0	215,000	90,000	130,000
教養娯楽費支出	11,000	0	0	0	0	0	0	0
消耗器具備品費支出	0	0	41,000	30,000	0	205,000	49,000	50,000
消耗品費支出	0	0	41,000	20,000	0	115,000	20,000	50,000
器具什器費支出	0	0	0	10,000	0	90,000	29,000	0
保険料支出	0	0	9,000	0	0	0	6,000	0
賃借料支出	0	0	31,000	0	0	0	0	0
諸謝金費支出	0	0	30,000	330,000	0	0	27,000	0
旅費交通費支出	0	0	120,000	3,000	0	0	0	0
役職員旅費	0	0	120,000	3,000	0	0	0	0

20

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	福祉保健活動拠点運営	一般募金配分事業	年末たすけあい配分事業	たすけあい福祉資金	善意銀行運営	外出支援サービス事業	送迎事業費	権利擁護事業
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
寄附金収入	0	0	0	0	2,000,000	0	0	0
寄附金収入	0	0	0	0	2,000,000	0	0	0
経常経費補助金収入	0	3,050,000	2,600,000	521,000	0	0	0	0
共同募金配分金収入	0	3,050,000	2,600,000	521,000	0	0	0	0
一般募金配分金収入	0	3,050,000	0	0	0	0	0	0
年末たすけあい配分金収入	0	0	2,600,000	0	0	0	0	0
たすけあい福祉資金配分金収入	0	0	0	521,000	0	0	0	0
受託金収入	14,588,000	0	0	0	0	3,231,000	0	78,000
市区町村受託金収入	14,588,000	0	0	0	0	0	0	0
横浜市受託金収入	14,588,000	0	0	0	0	0	0	0
市社協受託金収入	0	0	0	0	0	3,231,000	0	78,000
事業収入	10,000	0	0	0	0	48,000	336,000	202,000
参加費収入	10,000	0	0	0	0	0	0	0
利用料収入	0	0	0	0	0	48,000	336,000	202,000
負担金収入	150,000	0	0	0	0	0	0	0
負担金収入	150,000	0	0	0	0	0	0	0
利用料等負担金収入	150,000	0	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	0	1,000	0	0	0
事業活動収入計(1)	14,749,000	3,051,000	2,600,000	521,000	2,001,000	3,279,000	336,000	280,000
< 支出 >								
人件費支出	9,460,000	490,000	0	0	0	2,040,000	0	0
職員給料支出	3,250,000	0	0	0	0	0	0	0
職員俸給	2,500,000	0	0	0	0	0	0	0
職員諸手当	600,000	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当	150,000	0	0	0	0	0	0	0
職員賞与支出	970,000	0	0	0	0	0	0	0
非常勤職員給与支出	4,300,000	470,000	0	0	0	2,000,000	0	0
法定福利費支出	940,000	20,000	0	0	0	40,000	0	0
事業費支出	5,425,000	1,691,000	2,760,000	521,000	0	1,239,000	303,000	272,000
教養娯楽費支出	10,000	0	0	0	0	0	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘 定 科 目	福祉保健活動拠 点運営	一般募金配分事 業	年末たすけあい 配分事業	たすけあい福祉 資金	善意銀行運営	外出支援サービ ス事業	送迎事業費	権利擁護事業
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費支出(10)	140,000	3,740,000	740,000	0	4,989,000	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	500,000	4,500,000	900,000	0	6,400,000	0	0	0
前期末支払資金残高(12)	500,000	4,500,000	900,000	0	6,400,000	0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0

25

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

7 / 13
 (単位：円)

勘定科目	移動情報センター事業	ガイドボランティア事業	交通遺児援護事業	被災地支援事業	生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
経常経費補助金収入	0	763,000	100,000	0	82,000	4,628,000	0	0
市区町村補助金収入	0	763,000	0	0	0	0	0	0
横浜市補助金収入	0	763,000	0	0	0	0	0	0
市社協補助金収入	0	0	0	0	82,000	4,628,000	0	0
神奈川県社協補助金収入	0	0	100,000	0	0	0	0	0
受託金収入	8,061,000	0	0	0	200,000	0	0	0
市社協受託金収入	8,061,000	0	0	0	200,000	0	0	0
受取利息配当金収入	0	0	0	1,000	0	0	16,000	0
その他の収入	0	0	0	300,000	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	300,000	0	0	0	0
事業活動収入計(1)	8,061,000	763,000	100,000	301,000	282,000	4,628,000	16,000	0
< 支出 >								
人件費支出	7,095,000	0	0	0	0	0	0	0
職員給料支出	3,410,000	0	0	0	0	0	0	0
職員俸給	2,500,000	0	0	0	0	0	0	0
職員諸手当	600,000	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当	310,000	0	0	0	0	0	0	0
職員賞与支出	900,000	0	0	0	0	0	0	0
非常勤職員給与支出	1,815,000	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費支出	970,000	0	0	0	0	0	0	0
事業費支出	730,000	763,000	100,000	301,000	279,000	83,000	0	0
消耗器具備品費支出	83,000	50,000	0	0	56,000	8,000	0	0
消耗品費支出	33,000	10,000	0	0	56,000	8,000	0	0
器具什器費支出	50,000	40,000	0	0	0	0	0	0
保険料支出	1,000	20,000	0	0	0	0	0	0
諸謝金費支出	42,000	573,000	0	0	100,000	0	0	0
旅費交通費支出	12,000	6,000	0	0	40,000	0	0	0
役職員旅費	12,000	6,000	0	0	40,000	0	0	0
印刷製本費支出	0	12,000	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出	90,000	18,000	0	0	0	25,000	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

8 / 13
(単位：円)

勘定科目	移動情報センタ ー事業	ガイドボランテ ィア事業	交通遺児援護事 業	被災地支援事業	生活支援体制整 備事業	中区社協助成金 配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金
会議費支出	20,000	0	0	0	6,000	0	0	0
業務委託費支出	80,000	64,000	0	0	75,000	0	0	0
手数料支出	2,000	20,000	0	0	1,000	50,000	0	0
租税公課支出	400,000	0	0	0	1,000	0	0	0
交通遺児援護費支出	0	0	100,000	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	301,000	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	301,000	0	0	0	0
事務費支出	6,000	0	0	0	8,000	0	0	0
福利厚生費支出(事務費)	6,000	0	0	0	0	0	0	0
研修研究費支出(事務費)	0	0	0	0	8,000	0	0	0
分担金支出	230,000	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出	230,000	0	0	0	0	0	0	0
助成金支出	0	0	0	0	0	4,545,000	0	0
助成金支出	0	0	0	0	0	4,545,000	0	0
事業活動支出計(2)	8,061,000	763,000	100,000	301,000	287,000	4,628,000	0	0
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	0	5,000	0	16,000	0
< 施設整備等による収支 >								
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000
高齢者福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000
高齢者福祉基金積立預金(普通)	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000
サービス区分間繰入金収入	0	0	0	0	5,000	0	0	0
その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	5,000	0	0	5,000,000
< 支出 >								
基金積立資産支出	0	0	0	0	0	0	24,000,000	0
基金積立資産支出	0	0	0	0	0	0	24,000,000	0

27

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	移動情報センター事業	ガイドボランティア事業	交通遺児援護事業	被災地支援事業	生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000
その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0	0	24,000,000	5,000,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	5,000	0	24,000,000	0
予備費支出(10)	0	0	0	600,000	0	0	2,016,000	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	600,000	0	0	26,000,000	0
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	600,000	0	0	26,000,000	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	合計	内部取引消去	拠点合計				
< 事業活動による収支 >							
< 収入 >							
会費収入	3,170,000	0	3,170,000				
正会費収入	2,900,000	0	2,900,000				
賛助会費収入	270,000	0	270,000				
寄附金収入	2,000,000	0	2,000,000				
寄附金収入	2,000,000	0	2,000,000				
経常経費補助金収入	13,124,000	0	13,124,000				
市区町村補助金収入	763,000	0	763,000				
横浜市補助金収入	763,000	0	763,000				
市社協補助金収入	6,090,000	0	6,090,000				
神奈川県社協補助金収入	100,000	0	100,000				
共同募金配分金収入	6,171,000	0	6,171,000				
一般募金配分金収入	3,050,000	0	3,050,000				
年末たすけあい配分金収入	2,600,000	0	2,600,000				
たすけあい福祉資金配分金収入	521,000	0	521,000				
受託金収入	29,408,000	0	29,408,000				
市区町村受託金収入	14,588,000	0	14,588,000				
横浜市受託金収入	14,588,000	0	14,588,000				
都道府県社協受託金収入	3,250,000	0	3,250,000				
神奈川県社協受託金収入	3,250,000	0	3,250,000				
市社協受託金収入	11,570,000	0	11,570,000				
事業収入	596,000	0	596,000				
参加費収入	10,000	0	10,000				
利用料収入	586,000	0	586,000				
負担金収入	1,282,000	0	1,282,000				
負担金収入	1,282,000	0	1,282,000				
利用料等負担金収入	150,000	0	150,000				
負担金収入	1,132,000	0	1,132,000				
受取利息配当金収入	23,000	0	23,000				
その他の収入	600,000	0	600,000				
雑収入	600,000	0	600,000				

20

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	合計	内部取引消去	拠点合計					
事業活動収入計(1)	50,203,000	0	50,203,000					
< 支出 >								
人件費支出	22,085,000	0	22,085,000					
役員報酬支出	140,000	0	140,000					
職員給料支出	6,660,000	0	6,660,000					
職員俸給	5,000,000	0	5,000,000					
職員諸手当	1,200,000	0	1,200,000					
通勤手当	460,000	0	460,000					
職員賞与支出	1,870,000	0	1,870,000					
非常勤職員給与支出	11,345,000	0	11,345,000					
法定福利費支出	2,070,000	0	2,070,000					
事業費支出	16,204,000	0	16,204,000					
教養娯楽費支出	21,000	0	21,000					
水道光熱費支出	600,000	0	600,000					
消耗器具備品費支出	2,020,000	0	2,020,000					
消耗品費支出	1,601,000	0	1,601,000					
器具什器費支出	419,000	0	419,000					
保険料支出	107,000	0	107,000					
賃借料支出	1,201,000	0	1,201,000					
車輛費支出	278,000	0	278,000					
諸謝金費支出	1,750,000	0	1,750,000					
旅費交通費支出	229,000	0	229,000					
役職員旅費	229,000	0	229,000					
印刷製本費支出	216,000	0	216,000					
修繕費支出	155,000	0	155,000					
通信運搬費支出	1,349,800	0	1,349,800					
会議費支出	26,000	0	26,000					
広報費支出	1,001,000	0	1,001,000					
業務委託費支出	2,292,000	0	2,292,000					
手数料支出	259,200	0	259,200					
租税公課支出	1,243,000	0	1,243,000					
援護費・見舞金費支出	3,030,000	0	3,030,000					

30

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	合計	内部取引消去	拠点合計					
交通遺児援護費支出	100,000	0	100,000					
雑支出	326,000	0	326,000					
雑支出	326,000	0	326,000					
事務費支出	2,491,000	0	2,491,000					
福利厚生費支出(事務費)	32,000	0	32,000					
旅費交通費支出(事務費)	120,000	0	120,000					
研修研究費支出(事務費)	69,000	0	69,000					
事務消耗品費支出(事務費)	20,000	0	20,000					
事務費消耗品費支出(事務費)	10,000	0	10,000					
器具什器費支出(事務費)	10,000	0	10,000					
印刷製本費支出(事務費)	155,000	0	155,000					
水道光熱費支出(事務費)	270,000	0	270,000					
修繕費支出(事務費)	10,000	0	10,000					
通信運搬費支出(事務費)	548,000	0	548,000					
会議費支出(事務費)	17,000	0	17,000					
業務委託費支出(事務費)	50,000	0	50,000					
手数料支出(事務費)	300,000	0	300,000					
保険料支出(事務費)	190,000	0	190,000					
賃借料支出(事務費)	120,000	0	120,000					
租税公課支出(事務費)	60,000	0	60,000					
保守料支出(事務費)	380,000	0	380,000					
渉外費支出(事務費)	50,000	0	50,000					
諸会費支出(事務費)	100,000	0	100,000					
分担金支出	1,746,000	0	1,746,000					
分担金支出	1,746,000	0	1,746,000					
助成金支出	15,797,000	0	15,797,000					
助成金支出	15,797,000	0	15,797,000					
負担金支出	310,000	0	310,000					
負担金支出	310,000	0	310,000					
事業活動支出計(2)	58,633,000	0	58,633,000					
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,430,000	0	8,430,000					
< 施設整備等による収支 >								

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和2年度

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 拠点： 法人運営及び区社協実施事業

勘定科目	合計	内部取引消去	拠点合計					
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0					
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0					
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0					
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
積立資産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000					
高齢者福祉基金積立資産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000					
高齢者福祉基金積立預金(普通)	5,000,000	0	5,000,000					
サービス区分間繰入金収入	5,676,000	5,676,000	0					
その他の活動収入計(7)	10,676,000	5,676,000	5,000,000					
< 支出 >								
基金積立資産支出	24,000,000	0	24,000,000					
基金積立資産支出	24,000,000	0	24,000,000					
サービス区分間繰入金支出	5,676,000	5,676,000	0					
その他の活動支出計(8)	29,676,000	5,676,000	24,000,000					
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	19,000,000	0	19,000,000					
予備費支出(10)	14,670,000	0	14,670,000					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	42,100,000	0	42,100,000					
前期末支払資金残高(12)	42,100,000	0	42,100,000					
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0					

